

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	集団生活の中で、1人ひとりの希望に沿って援助していくのは難しいが、出来る事から少しずつ取り組んで行く。	1人ひとりの思いや、希望、意向に少しでも近づけるようにつとめる。	職員との日々の会話や家族の意向、情報などを基に、1人ひとりの思いや希望をもう一度理解する。その情報を基に、介護計画につなげて行く。	3ヶ月
2	6	利用者の安全性を考えた時、電子ロックを一日中解除するのは難しい。	職員全員が、身体拘束について理解を深め、取り組む。	定期的に身体拘束の研修を行い、理解を深める。利用者の安全性を第一に考えた上で職員の体制なども考慮し、施設しない時間帯を増やして行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。